

大阪府市場だより



第386号 令和6年4月30日
 発行 大阪府中央卸売市場協会（茨木市宮島1-1-1水産棟3階）
 連絡先 TEL：(072)636-3698、FAX：3699、メール：office@fu-ichiba.jp
 U R L https://fu-ichiba.jp



常駐代表者会議

標記会議（川辺浩一議長）が、4月18日の朝7時50分より、管理棟4階の大会議室で開催されました。議事概要は、次のとおりです。

■場長、所長挨拶（6年4月1日就任）

○大西場長
 めざすところは市場の機能強化であり活性化。そのことを通じて府民の健康や食生活の安定に貢献する。皆様

と力をあわせて市場運営に取り組んでまいりたい。

○西岡食品衛生検査所長

HACCPに沿った衛生管理は毎日の取組の継続が大切。府民に安全、安心な食品を提供していくところまで皆様と一緒に協力してまいりたい。

■府からの報告

○6年度府の人員体制
 市場運営に係る府の人員体制の報告があった。（人事異動は3割参照）

○5年度の取扱高等

前年度比較で、市場全体の取扱高は金額ベースで約82億円、0.9%の増加、直接集荷は金額ベースで約5.3億円、4.0%の増加

○その他

・電気料金の減額措置

令和5年1月から継続して実施している電気料金の減額支援について、府商工労働部の支援策が令和6年3月分まで延長されたことにあわせて、府市場独自の支援も令和6年3月分までを予定しているとの説明があった。また、支援開始後15カ月間の支援総額が140万円に達する見込みである等の報告があった。

○常駐代表者の意見・要請

電気料金の減額について、大阪市市場への市の支援内容を教えていただきたい。府市場と市市場との間で格差が生じると不公平感を感じるし、商売につながってくる可能性もある。重々ご考慮をお願いする。

■管理センターからの報告

○活性化事業

◇5年度実績
 約433万円（提案額400万円）。提案額を上回った。

▽水産せり場床面改修工事、ハイポール灯改修工事、電気自動車用急速充電器設置工事など

○ハード事業税抜

◇6年度予定
 ▽水産せり場床面改修工事、マンホールトイレ設置、ハイポール灯改修工事など

○ソフト事業

◇百貨店との連携
 ▽京阪百貨店守口店
 「SD&食育フェスタ」526日
 ※協力：追手門学院大学、梅花女子大学

◇オール梅花ルビーフェスタ in 吹田エキスポシティ
 「1/1土、2/日」

・中学・高校・大学の合同オンラインキャンペーン

絵：「鯛」

大蔵
市検

令和6年度 食品衛生検査所業務紹介

大規模な食品流通拠点である大阪府中央卸売市場及び加工食品卸売団地の食の安全を確保するため、食品衛生検査所では、今年度は約200件の検査を予定しています。過去の違反事例を考慮し、流通量の多いものや季節物など様々な食品を効率よく検査するため、年間計画を定め、表に掲げた項目については、重点監視事業として営業5月から10月にかけて検査を進めてまいります。

微生物検査予定

4月～10月	・マグロ、刺身等の生食用鮮魚介類、場内加工鮮魚 ・うなぎ・あなご等の加工品 ・スプラウト ・弁当、そうざい、漬物、給食施設等の調理品
11月～3月	・生食用かきの細菌規格
年間	・マグロ魚体のふき取り
随時	・釜揚げしらす、かますご、せこがに、ホテルイカ等季節物 ・カット野菜・フルーツ、海藻・ケン等 ・ヒラメの寄生虫 ・施設及び器具の清浄度検査（重点監視事業）

理化学検査予定

6・9月	・マグロ、鮮魚のヒスタミン
7・12月	・加工食品等の食品添加物（保存料、甘味料、着色料）
7・10・2月	・たらこ・明太子、鮭肉ベーコンの発色剤 ・場内加工エビの漂白剤（二酸化イオウ）
11月～3月	・生食用かきの塩分濃度、鮮度
12月	・ふぐ及びその加工品のふぐ毒
年間	・野菜・果実の残留農薬、防ばい剤 ・ちりめんの過酸化水素
随時	・絵符の蛍光染料 ・養殖鮮魚等の合成抗菌剤、抗生物質 ・施設及び器具の清浄度検査（重点監視事業）

施設に立入り、設備の拭き取り検査やATP検査の実施、施設の衛生管理計画や実施記録、検証の有無を確認し、PDCAサイクルに則った機能的な衛生管理が実施されているかを確認します。また、設備基準の不備等についても併せて確認させていただきます。ご協力の程よろしくお願い致します。

からサポートするため、講習会や市場だよりを通じ、食品衛生に関する最新の情報をわかりやすく提供してまいります。営業や食品衛生、食品表示に関する相談も随時お受けしています。新たな事業展開をお考えの際にも、ぜひ、お気軽にご相談ください。

■健康食品を利用していますか？
 昨今、話題になっていく機能性表示食品や、特定保健用食品（トクホ）をはじめ、いわゆる「健康食品」と呼ばれているものは、健康の保持・増進を目的とした「食品」です。病気の治療に効果がある「医薬品」ではありません。しかし、健康食品と薬を併用したり、基礎疾患のある方が摂取する、多量に摂取するなどのした場合、体調に悪影響を及ぼすことがあります。

健康食品を摂取しようとする前に、普段からバランスの取れた食生活ができているか、本当に自分の生活に健康食品が必要なのか、を確認しておきましょう。セルフケアの基本は「健全な食生活」「適度な運動」「適度な休養」です。健康食品はあくまでも補

助的に使いまししょう。

図書室のご案内

図書室では、芥川賞や本屋大賞作品など、いろいろなジャンルの図書を取り揃えています。お昼休みや仕事終わりなど、是非ご利用ください。水産棟3階北門側協会事務局内です。
 侍ジャパンでお馴染み、栗山英樹さんの「栗山ノート2」もあります。

フォークリフト講習会

6月の休場日(5日・12日・19日・26日)に、恒例のフォークリフト講習会を開催する予定です。ご希望の方は、受講料(3万9000円)を添えて、協会事務局へお申し込みください。

夏季一斉検便の実施

標記について、受検者名簿提出期限が5月11日(土)、回収日が6月6日(木)・7日(金)です。お忘れなさいませんよう各日とも、締切時刻は13時00分です。

市場取扱高

3月・単月

	種類	数量(kg)	前年比%	金額(千円)	前年比%
青果計	野菜	11,640,286	91.4	3,133,904	91.2
	果実	3,720,444	95.4	1,923,089	101.3
	小計	15,360,730	92.4	5,056,993	94.8
水産物計	生鮮水産物	1,254,985	99.7	1,523,803	103.4
	冷凍水産物	280,018	99.6	363,540	100.9
	加工水産物	584,627	81.9	775,039	82.4
	冷凍食品	365,159	100.9	219,672	108.7
	小計	2,484,789	95.0	2,882,054	96.8
総計		17,845,519	92.7	7,939,047	95.5

4月～3月・累月

	種類	数量(kg)	前年比%	金額(千円)	前年比%
青果計	野菜	134,094,386	99.8	33,887,744	101.6
	果実	49,086,053	92.7	22,412,716	100.5
	小計	183,180,439	97.8	56,300,460	101.1
水産物計	生鮮水産物	14,670,326	96.6	17,185,754	100.7
	冷凍水産物	2,276,399	98.4	3,380,020	97.5
	加工水産物	8,050,219	88.8	11,352,743	100.7
	冷凍食品	4,168,530	95.9	2,435,966	102.8
	小計	29,165,474	94.4	34,354,483	100.5
総計		212,345,913	97.3	90,654,943	100.9

《管理センター取りまとめ》

(3) 市場だより

場長就任のご挨拶



4月1日付で場長に就任しました。大西のびえです。

大阪府中央卸売市場は、昭和53年の開場から長年にわたり、鮮食料品の安定供給を通じて、府民の健康と食生活の安定に大きな役割を担ってきました。その場長に就任し、改めて職責の重大さに身の引き締まる思いをいたしております。

3年余り続いたコロナ禍からの脱却が進み経済社会活動が正常化する中で、景気は緩やかに回復しています。が、深刻化する人手不足への対応に加え、世界的な原油価格や物価の高騰、円安などの影響が長期に渡っており、さらには物流の2024年問題への対応など、卸売市場を取り巻く環境は依然厳しいものがあります。

このような中においても、当市場は、鮮食料品の流通における基幹的インフラ・関西の拠点市場としての機能を維持することが不可

欠です。

また、2025年大阪・関西万博の開幕まで1年を切り、万博をインパクトに持続的な成長をめざす大阪にとりましては、健康と食を支える当市場の重要性は一層高まるものと考えられます。

今後とも、市場活性化と機能強化をめざし、卸、仲卸をはじめとした場内事業者の皆様とともに力を合わせて取り組んでまいりますので、ご指導、ご協力の程、よろしくお願ひ申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。

大西のびえ《新場長略歴》

昭和63年4月大阪府採用。平成25年4月政策企画部企画室参事。平成26年4月政策企画部戦略事業室参事。平成27年4月政策企画部企画室参事。平成28年4月商工労働部中小企業支援室商業・サービス産業課長。平成30年4月住宅まちづくり部住宅まちづくり総務課長。令和元年12月健康医療部副理事。令和3年4月人事委員会事務局次長兼任用審査課長。令和5年4月収用委員会事務局局長。

市場関係人事異動

※敬称略、4月1日付、退職は3月31日付、()内は前職

■大阪府中央卸売市場関係
《転入》▽流通対策室長(環境

農林水産総務課長) 村上正樹
《転出》▽循環型社会推進室長(流通対策室長) 金丸忠司

■府中央卸売市場

《転入》▽場長(収用委員会事務局局長) 大西のびえ▽管理担当課長(監査委員事務局総務課主査) 瀬戸口康一▽管理担当主査(庁舎管理課主査) 安田功▽総務企画・会計担当副主査(農政室整備課副主査) 山下敦史

《転出》▽退職(場長) 中村昌也▽契約局総務委託物品課課長補佐(管理担当課長) 木村和貴▽教育庁施設財務課主査(管理担当主査) 高野明▽大阪都市計画局総務企画課主査(総務企画・会計担当主査) 清水信介

■府食品衛生検査所

《転入》▽所長(食の安全推進課広域監視センター参事) 西岡麻須美▽課長補佐(食の安全推進課課長補佐) 安部晶子
《転出》▽食の安全推進課広域監視センター参事(所長) 富村まり▽池田保健所衛生課長(課長補佐) 木内博子

■大果北部支社

《昇格》○果実部▽部長(課長) 小西隆浩▽課長(課長代

流通状況調査

当市場を経由して供給された鮮食料品等の流通の実態に係る標記調査を管理センターが昨年10月7日(土)に実施し、その結果が公表されました。

数量ベースでみた業態別搬出先割合は、スーパーが1439%で最も多く、次いで一般小売業者が293%、その他118%、加工業者68%、給食業者66%、飲食業者15%でした。

手芸クラブ再開しました

4月16日(火)に4年ぶりに再開しました。手芸達者ばかりでなく初心者さんも大歓迎です。気軽にご参加ください。来月は5月21日(火)12時20分〜13時00分のお昼休み、場所は水産棟3階北門側、市場協会会議室です。



出店場所：管理棟前駐車場 5月

キッチンカースケジュール

諸事情により、日程変更、中止させて頂く場合がございます。

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	A	3
4						
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	B	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

A 11:00~14:00
KENTOKU KITCHEN
ハンバーガー

B 9:00~14:00
kitchenきやんtoここ
ホットドッグ
ナチョス

C 10:00~16:00
Rabbit's Crepe
クレープ

D 11:00~16:00
kitchencar チツチ
ホットサンド

大阪府中央卸売市場管理センター製

※協力：飛騨蔬菜出荷組合
JAひだ、全農岐阜、北東
◇市場見学・視察
◇京阪百貨店市場見学ツアー
「4/12(金)」



～見学・お買いもの・せり体験・お話～

◇梅花女子大学食文化学部
管理栄養学科「5/27(月)」
○維持補修事業(税抜)
◇5年度実績192件、6156万
円(提案額600万円)
◇6年度(5/4)12件、157
万円
○大阪府依頼事業
◇5年度実績…2件
▽水産棟屋上防水改修工事
「2/9(金)完成」
▽水産仲卸A棟動力盤改修
工事「3/5(火)完成」

◇6年度事業…1件「工工期間等未定」
▽水産A棟低圧幹線設備他改修工事
○ごみ関連
○不法投棄
◇5年度累計41件↓対策開始前に比べ98.5%減少
(投棄物電気ストープなど(投棄場所)ゴミ集積場周辺など)
▽発見次第、防犯カメラにて確認、投棄者が確認できれば自主回収を働きかけ
▽悪質な持込投棄や不法投棄には入場禁止等の行政処分、警察への通報
○青果くず排出状況
◇5年度実績
排出量6085ト。前年度比32.78%減少
処理費用(税抜)約1247万円。前年度比約3万円(0.2%)減少
※管理センターは1/2負担
▽大量投棄は事前に管理Cまで連絡を(受け入れ態勢及び食品ロス削減)
○木製廃棄パレット排出状況
◇5年度実績
排出量8820枚。前年度比510枚(80%)減少
処理費用(税抜)約459万円。前年度比約53万円(130%

%)増加
※管理センターは1/3負担
▽外部の持ち込み禁止、利用可能なパレットの再利用の徹底を
○一般廃棄物排出状況
◇5年度実績
排出量約218万ト。前年度比432ト(20%)減少
処理費用(税抜)約1781万円。前年度比約570万円(47.1%)増加
※茨木市の処理費用が1.5倍にアップ(541条例改正)
※管理センターは4/10負担
▽今後の状況を見極めて負担割合の見直しを検討させていただきたい。
○禁煙対策
◇5年度実績
▽通告書交付(違反者)19件
「うち場外7件」累計385件
場外103件
▽警告書交付(再違反者)0件、累計32件
↓更に累犯で入場禁止
◇6年度4月単月実績
(4/15/4/9)
▽通告書交付違反者0件
▽警告書交付再違反者0件
○交通安全対策
○場内交通事故の多発(5年度)

人身事故	7件 (5件)
物損事故	54件 (33件)
うち市場施設の物損※	19件 (8件)
うち車両同士の衝突	35件 (25件)
合計	61件 (38件)

()は昨年度の件数

※トラック車両による市場施設の物損事故19件
うち、スプリングクラッシュ・高さ制限バー破損6件
▽物損事故の修復費用は原因者に求償した。
○鳥獣対策
○カラス対策
◇5年度捕獲数1070羽
※過去最高の捕獲数
◇6年度捕獲数(4/15/4/10)107羽
○ネズミ等対策
◇5年度捕獲数183匹
◇6年度捕獲数10匹
▽出没区域を重点に捕獲力アップ
▽設置
○その他
○キッチンカー出店
管理棟前駐車場「4/18(木)、4/23(火)」5月分は3ヶ所参照
○常駐代表者の意見・要請

- ① 水産棟側溝へのネズミ返し設置によりネズミが減ったとのことだが、引き続き、ネズミ対策を進めていただきたい。
- ② 場内交通事故の減少に向け、我々も安全確保に留意することが必要。
- ③ 先般、話をさせていただいた青果棟の立体駐車場との間の通りの水たまりの補修を進めていただきたい。

■協会からの報告

○団体献血への協力

6年4月12日(金)に行った献血に19名の協力を得たことの報告があった。
○清祇・魚供養・青果供養の神事
標記神事を6年5月9日(木)午前執り行うとの報告があった。

献血ご協力のお礼

4月12(金)の9時30分から13時00分の間、管理棟横で団体献血を行い、19名の皆様にご協力いただきました。有難うございました。